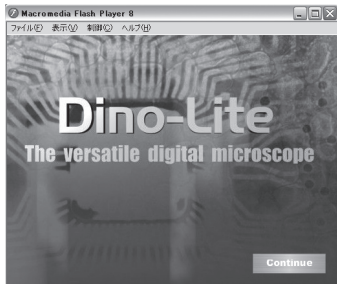


DinoCapture ユーザーマニュアル

第1章 はじめに

1.1 インストール方法



STEP 1.

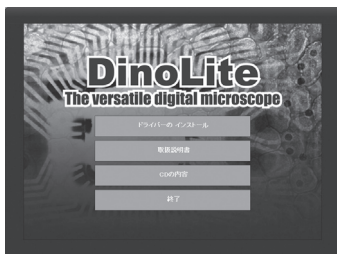
PCの電源を入れ、CD-ROMドライブにインストールCDを挿入します。

⚠ 注意

ドライバーのインストールが終了するまでは、Dino-Lite デジタルマイクロスコープのUSBケーブルをPCに接続しないでください。

STEP 2.

インストールCD-ROMを挿入すると、自動的にインストールプログラムが立ち上がります。この画面が現れますので、「Continue」をクリックします。



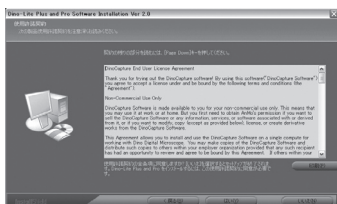
STEP 3.

下記の画面が現れますので、「ドライバーのインストール」をクリックします。



STEP 4.

インストール画面になりましたら、画面下の「次へ」をクリックします。



STEP 5.

ライセンスアグリーメントがでできます。ライセンスアグリーメントをお読みください。インストールにはライセンスアグリーメントへの同意が必要です。同意の場合は「はい 同意します」をクリックします。



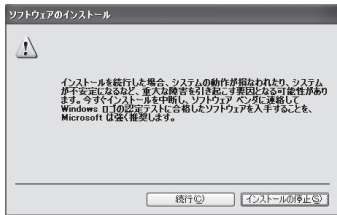
STEP 6.

ファイルの保存先の設定画面が出てきますので、プログラムを設定するホルダーを設定し、「次へ」をクリックします。



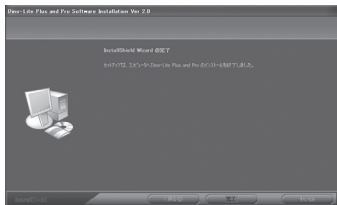
STEP 7.

インストールの準備完了画面になりましたら、「インストール」をクリックします。



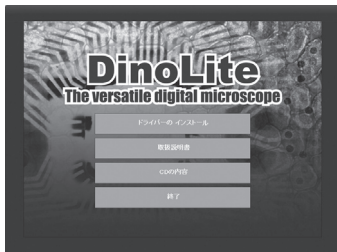
STEP 8.

ソフトウェアのインストールの警告画面がでてきますが、「続行」をクリックします。



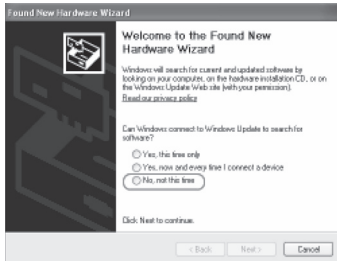
STEP 9.

インストールの成功を示す画面になりましたら、「完了」をクリックします。



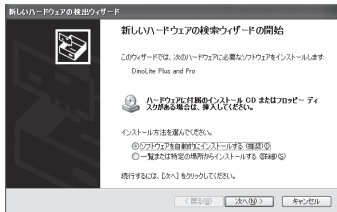
STEP 10.

この画面に戻ってきますので、終了を選択します。そして、Dino-LiteデジタルマイクロスコープのUSBケーブルを接続します。



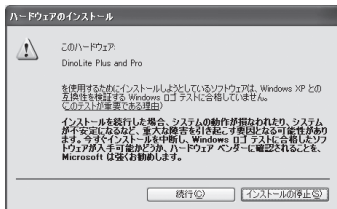
STEP 11.

USBケーブルでコンピューターにマイクロコブを接続すると、新しいハードウェアの検出ウィザード、というウィンドウがでます。ウィンドウズアップデートへの接続に対しては、「いいえ、後にします。」を選択し、「次へ」をクリックします。



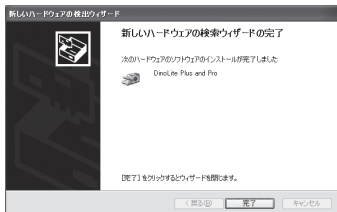
STEP 12.

新しいハードウェアの検出ウィザード画面になりましたら、自動でソフトウェアをインストールする、を選択し、「次へ」をクリックすることをすすめます。



STEP 13.

ハードウェアのインストールの警告画面がでましたら、「継続」をクリックします。



STEP 14.

新しいハードウェアの検出ウィザード、というウィンドウがインストールを完了したら、「完了」をクリックします。ウィンドウが閉じた後、デスクトップ上にDino-Liteのアイコンがあることを確認します。もし、デスクトップに見つからなければ、スタートメニューの「全てのプログラム」の中での「Dino-Lite Digital Microscope」を探します。



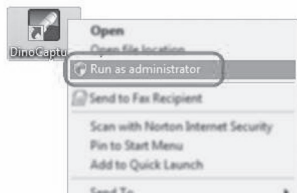
⚠ 注意

Dino-liteデジタルマイクロコブを使用開始する前に、コンピューターのUSBポートに接続されていることを確認ください。コンピューターによっては、別のUSBポートに再インストールをしなければならない場合があります。これを避けるために、インストールを行ったUSBポートにいつも接続するよう心がけてください。下記の画面が出る場合は、Dino-Liteデジタルマイクロコブが完全にインストールされておられません。

⚠ 注意

コンピューターからDino-Liteデジタルマイクロコブをはずす前に、DinoCaptureを閉じてください。

1.2 Windows Vistaユーザーへの重要なお知らせ



インストールやアップデート後にはじめてWindows VistaでDinoCaptureを起動する際には、DinoCaptureアイコンを右クリックして、ポップアップメニューから「アドミニストレーターとして起動する」を選択してください。そして、Microsoft Vistaのポップアップ画面の「OK」をクリックして確定してください。

これはDinoCaptureの起動がアドミニストレーターによって承認されているということをコンピューターが確認するための1回だけの作業です。この作業後は、いつでもDinoCaptureをダブルクリックで起動できます。

第2章 ファイル機能使用法

ファイル機能は、スクロールリスト中の画像やビデオの一つ或いは複数が選択された際のみ、使用できます。ほとんどのファイル機能は画像を右クリックしてでてくるポップアップメニューにもありません。

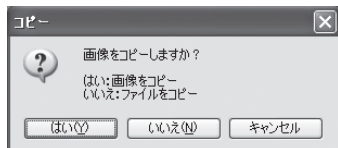
2.1 開く

ファイルの下の「開く」タブは既存の画像を開きます。

2.2 保存

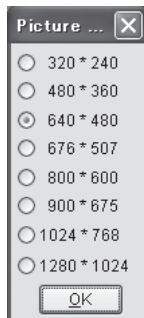
保存を選択すると、イメージを保存する解像度を指定できます。解像度の指定の後には、保存場所を決めたり、フォーマットを変えたりできます。

2.3 コピー



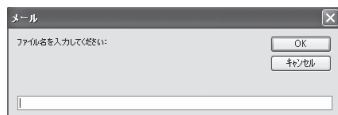
コピーを選択すると、イメージのコピーかファイルのコピーのどちらかを選択できます。イメージのコピーを選択の場合は、「はい」を選びます。これによりイメージをコピーし、貼付けをするまではクリップボードに保持されます。ファイルのコピーを選んだ場合は、デスクトップや他の場所にコピーを作成できます。

2.4 共有フォルダーに保存



共有フォルダーに保存の機能は、選択された画像をShared DocumentsホルダーのShared PicturesホルダーのDinoShareホルダーにコピーします。或いは選択された画像をShared DocumentsホルダーのShared VideoホルダーのDinoShareにコピーされます。これにより、同じローカルネットワーク内の他のパソコンでもこの画像やビデオがみれるようになります。「共有フォルダーに保存」タブをクリックすると、画像を共有する際の画像の解像度を選べるようになります。デフォルト値は640×480ですが、選択することにより変更が可能です。

2.5 メール



「メール」を選択すると、他の人に画像をメールできます。「共有フォルダーに保存」と同じように、画像の解像度を選択できます。解像度を選択後はファイル名を設定します。

2.6 拡大率設定

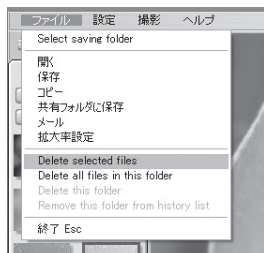


画像を取得したら、マイクروسコープのダイヤルにある拡大値を入力します。これにより、長さ、角度や円の円周といった計測や記録ができます。これら計測値は直接イメージ上に置いたり、見ることができ、記録もできます。

⚠ 注意

この計測を行うには、イメージ各々の拡大値を入力する必要があります。第6章と第7章に拡大値設定について詳細があります。

2.7 Delete Selected File



選択した画像やビデオを削除することができます。

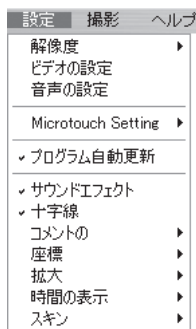
2.8 Delete all files in this folder

フォトタブ或いはビデオタブにある全てのイメージを削除できます。複数ファイルの削除の確認の画面がでできます。

2.9 終了

Dino-Liteを直接オフにしてプログラムを終了させます。

第3章 Dino-Lite設定法



設定タブの中に以下のメニューがあります。

3.1 Microtouch Setting



無効

Microtouch機能を停止します。

ワンタッチ

一回指で触れれば画像を取り込む設定をします。

2回連続タッチ

2度連続で触れると画像を取り込む設定をします。これによりつい触れてしまった意図しない画像の取り込みを防止します。

3.2 Microtouch でDinoCaptureを実行

「MicrotouchでDinoCaptureを実行」をオンにしていると、Microtouchを押すだけでDinoCaptureプログラムがすぐ立ち上がるよう設定されます。

3.3 音声の設定



音声の設定では、とりこんだビデオの音声部分を保存できます。音声の設定タブをクリックしますと、音声を保存する形式を選択することができます。



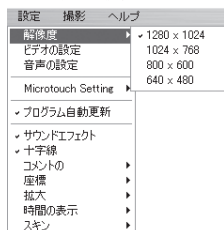
特定の形式で音声を保存するには、属性のドロップダウンメニューから音質を選択します。

音声の設定を保存したいときは、「名前をつけて保存」を選び、特定の名前をつけます。名前をつけると、プルダウンメニューの中に追加されます。

3.4 リアルタイムイメージ設定

リアルタイムイメージ設定では現在見ている画像の明るさや色調を変更することができます。

3.5 解像度



解像度のタブでは、画像の解像度を設定することができます。

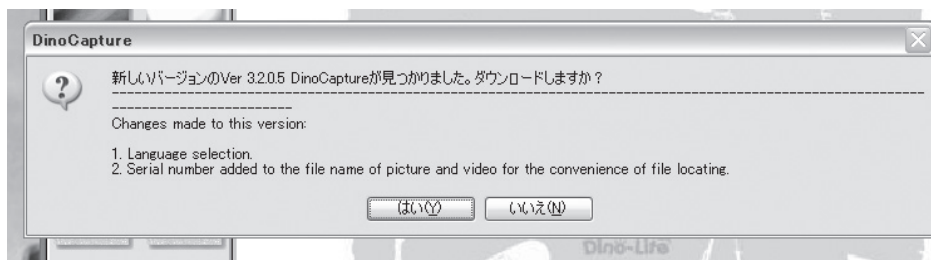
3.6 プログラム自動更新



プログラム自動更新では、ソフトウェアに改良があった場合に、プログラムの更新を行います。プログラム自動更新をオンにすると、DinoCaptureが自動的にプログラムの更新がないかどうかインターネットをチェックします。

最新のプログラムがあるかどうかを確認するには、プログラム自動更新をクリックするか、ヘルプの中の更新をクリックします。

ウィンドウがでてきて、ソフトウェアの最新版があるかどうか表示します。

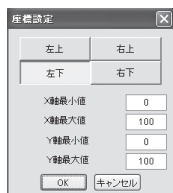


3.7 サウンド効果



画像をとりこむ時にカメラのようなシャッター音を出すか出さないかを設定します。

3.8 十字線

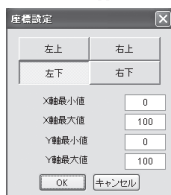


産業用途に便利のように十字線が画面上にあらわれます。十字線機能を使用するには、十字線タブをクリックします。すると、ウィンドウがあらわれて、測定対象物のX軸Y軸の座標を設定することができます。

3.9 コメントの

「コメントの」タブの表示をクリックして、コメントを画像上に表示したり、非表示にしたりできます。取り込んだ画像にコメントを埋め込みたい場合は、保存やe-mailをする前に日付をオンにしてください。

3.10 座標

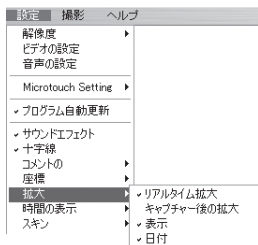


座標を表示したり設定できます。

十字線機能と同じように、座標機能も測定対象物のX軸Y軸の座標を設定することができます。

設定するには、座標をクリックし設定をクリックします。X軸Y軸に入れたい値を設定できる画面がでできます。

3.11 拡大



リアルタイム拡大

拡大率を変更せずにフォーカスダイアルも調整なしで使用される場合は、この機能を使ってこの機能をオンにした後に取り込んだ画像に拡大率を入力することができます。

リアルタイム拡大をオンにしていると、画面の右上に入力ボックスがでできますので、ここに拡大率を入力します。

画像の拡大値を決定するには、フォーカスダイアルの中央にある小さな印の指す値を読み取ります。これが取り込んだ画像の拡大値となります。



キャプチャー後の拡大

オンにすると、画像を取り込んだ際に毎回拡大率を入力するためのボックスがでできます。これにより複数の画像を取り込んだ後の計測ができます。

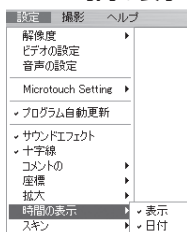
表示

オンにすると、取り込んだ画像上に拡大率が表示されます。

日付

スクリーン上部のボックスに入力した内容を画像に保存します。

3.12 時間の表示



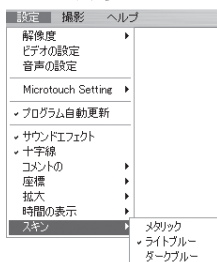
時間の表示機能は画像を取った日付と時間を表示します。

日付と時間を表示するには、設定タブの時間の表示を選び表示を選択します。

画像に保存された画像が取られた日付と時間は、日付をクリックすると表示されます。

日付タブの左側にチェックマークがでていれば、この機能がオンです。

3.13 スキン



ディスプレイウィンドウの色を選ぶことができます。メタリック、ライトブルー、ダークブルーの3種から選べます。

第4章 静止画の取り込み

4.1 取り込み



画像を取り込みには以下の方法があります。

- 撮影タブのフォトを選択する。
- カメラのアイコンをクリックする。



- リアルタイムプレビュースクリーンを左クリックする。
- Microtouch機能を使う
- F11を押す

画像を取得しましたら、画面左のフォトタブの中に画像がでます。

画像を開くには、選んだ画像をダブルクリックします。

フォトタブ上の画像をダブルクリックすると、オプションのツールバーを持つウィンドウが別に開きます。オプションのアイコンの上にマウスをドラッグすると、どのような機能が表示されます。



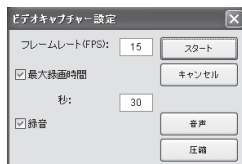
アイコンの中の計測やキャリブレーション機能の使い方については、第6章と第7章をご覧ください。

第5章 ビデオの取り込み

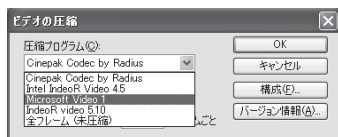
5.1 取り込み

撮影	ヘルプ
フォト	F11
ビデオ	F12
ビデオ経過時間	F7
プレビュー表示を一時中止	F8

ビデオの取り込みには、撮影タブからビデオを選びます。



ウィンドウが開き、フレームレート、最大録画時間、録音の設定をします。



ビデオの取り込みの前に、「圧縮」をクリックします。ビデオの圧縮ウィンドウが開き、圧縮プログラムのリストがでますので、選択できます。

ビデオの録画性能を良くするために、圧縮プログラムのプロバイダーからダウンロードしたり購入することができます。DivX(www.divx.com)はおすすめできます。

ドロップダウンメニューから圧縮プログラムを選択した後は、OKをクリックします。ビデオの圧縮ウィンドウが閉じます。ビデオ録画を始めるには、ビデオキャプチャー設定タブのスタートをクリックします。

5.2 ビデオ経過時間

撮影	ヘルプ
フォト	F11
ビデオ	F12
ビデオ経過時間	F7
プレビュー表示を一時中止	F8

ビデオ経過時間機能は種の発芽、卵からかえるところ、花が開くところといったイベントを録画するのに使用できます。

ビデオ経過時間を使用するには、メインメニューのメインツールバー上の撮影タブを選びます。ビデオ経過時間を選ぶかF7を押します。ウィンドウが開いて、ビデオを開始する日付や時間を設定できます。



経過時間キャプチャー

スタート時間: 2009 / 4 / 16
7 : 47 : 59

インターバル: 0 分 1 秒

総枚数: 30

予測ファイルサイズ: 27 MB

終了時間: 0 フレーム

キャプチャー: 0 フレーム

スタート 挿入 キャンセル

このウィンドウが開いて、ビデオ経過時間の日付、時間、トータルフレームが設定できます。

各々のフレームが観察物のスナップショットとなります。「インターバル」はスナップショットの各々の間隔です。挿入タブを選ぶと、既に設定されたインターバルの間に新しいフレームを追加することができます。

第6章 測定機能

6.1 測定機能の使用方法



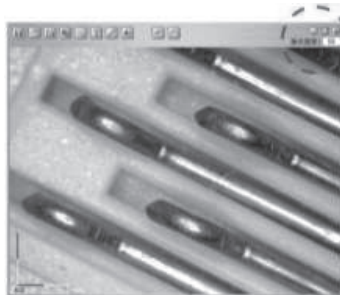
STEP 1.

サイドにあるダイヤルを調節して、画像のフォーカスを合わせます。希望の拡大率でフォーカスがとれましたら、撮影をクリックして画像をとります。取り込んだ画像はフォトタブにある画像リストに表示されます。

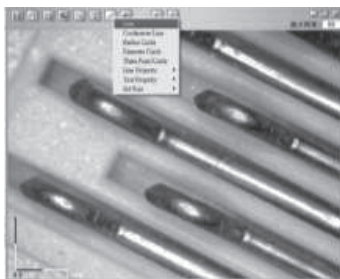


STEP 2.

画像の拡大値を決定するには、フォーカスダイヤルの中央にある小さな印の指す値を読み取ります。これが取り込んだ画像の拡大値となります。



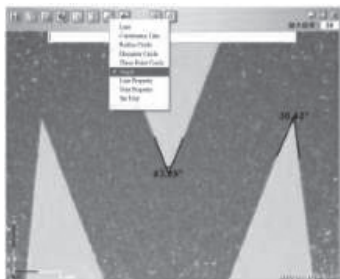
この値を入力するには取得した画像の上にマウスを置き、右クリックをします。拡大率の設定を選び、拡大値を入力します。この設定値は画像の右上には表示されず、測定の際の標準となります。



STEP 3.

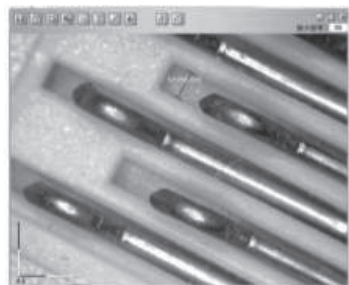
測定機能を使用するには、画像をダブルクリックして上部にでてあるアイコンを使用します。「量る」アイコンをクリックして、表示されたリストから選びます。

6.2 角度



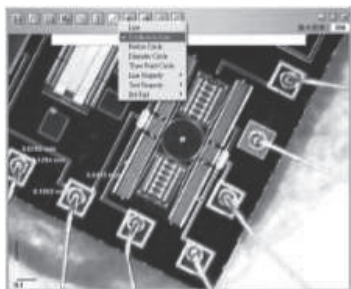
角度の計測ができます。クリックで測定したい箇所を指定します。

6.3 ライン



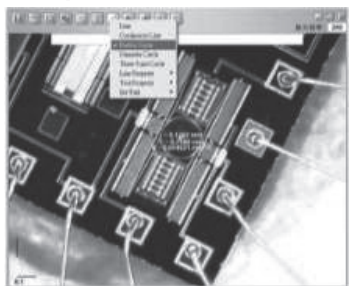
ポイントからポイントへの距離を計測できます。クリックして測りたい箇所までドラッグし、もう一度クリックして確定させます。

6.4 連続ライン



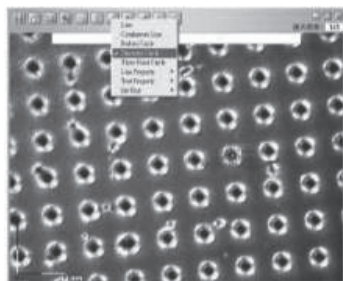
連続ライン機能は複数の結合した線を計測できます。クリックしてポイントまでドラッグし、再度クリックしてロックさせます。全てのポイントを結ぶまでこれを繰り返します。

6.5 半径円



半径円機能は半径、円周、面積を計測します。クリックして、半径の箇所まで拡大させます。

6.6 直径円



直径円機能は直径、円周、面積を計測します。クリックして、直径の箇所まで拡大させます。

6.7 3点円



3点円機能は3点をクリックして決めることで、半径、円周、面積を計測します。

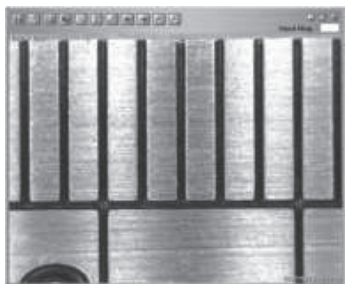
第7章 DinoCaptureキャリブレーション

7.1 キャリブレーション機能の使用法



STEP 1.

定規等のキャリブレーションの標準となるスケールを用意します。そのスケールの画像を取得します。



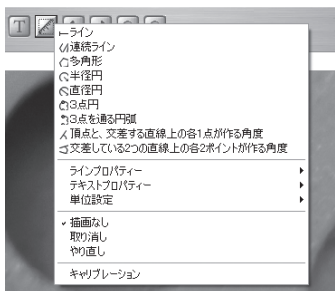
STEP 2.

スケール画像を開きます。



STEP 3.

ディフライトのアジャストメントダイヤルから倍率の数値を読み取ります。この値を画面の右上にある“拡大”ボックスに設定します。



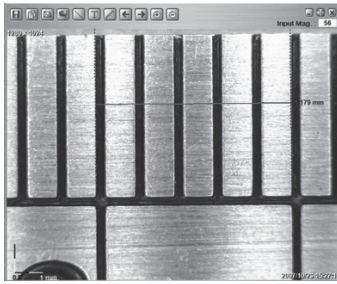
STEP 4.

トップページにあるメジャーアイコンをクリックし、キャリブレーションを選択します。



STEP 5.

これでソフトウェアはキャリブレーション標準用のスケールを計測することができます。



STEP 6.

スケールの長さの判っているポイントの起点と終点をクリックし、計測サンプルを取得します。キャリブレーション前の計測値が表示されます。



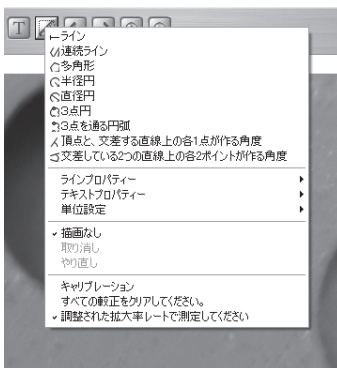
STEP 7.

“修正倍率” ウィンドウに実際の計測値を入力します。



STEP 8.

ソフトウェアは自動的に拡大率の修正を行い、画像の右上のコーナー部に調整後の拡大率を表示します。



STEP 9.

これでソフトウェアは拡大率を修正されており、正確な計測が可能となります。他の長さの判っているものを計測することによってキャリブレーションを確認することができます。

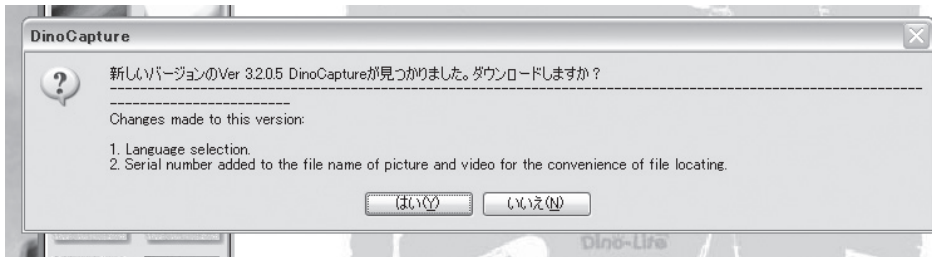
⚠ 注意書き

1. キャリブレーションは80倍以下の低拡大率でも、80倍以上の高拡大率でも可能です。実際に計測する倍率に近い拡大率でキャリブレーションを行う方が、より正確な計測となります。
2. キャリブレーションを一旦クリアするには「全ての較正をクリアしてください」を選択します。
3. キャリブレーションを一旦クリアにしなくても、「調整された拡大率レートで測定してください」のチェックをはずすだけで、キャリブレーションを無視して計測を行えます。キャリブレーションを無効にすると、画面には調整後の拡大率は表示されません。
4. AM413ZTとAD413Tに計測とキャリブレーションの機能があります。

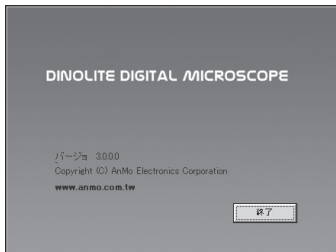
第8章 ヘルプオプション

8.1 更新

更新では、ダウンロードできる最新のソフトウェアがあるかチェックします。ヘルプタブを選び更新をクリックします。最新プログラムがある場合には、その最新バージョンを表示し、ダウンロードするか聞いてきます。ダウンロードするには「はい」を選択します。



8.2 DinoCaptureについて



ヘルプタブの中の「DinoCaptureについて」を選択すると、現在使用中のソフトウェアのバージョンを表示します。

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.